

高秋からはばたく君たちへ

夕食は練習後、部活ごとに時間をずらして食堂に会します。

午後8時、興味深々で食堂へ伺うと、野球部は一人1キロのご飯が茶碗に盛られていました。体づくりのための夕食トレーニングです。手にする茶碗があまり大きく見えないのは、体が大きいからなのでしょう。

試合前の強化期間中は夕食後も練習が行われます。自由な時間は寝る前のわずかなひと時。布団に入り、何を思うのか…。3人から4人が一部屋で、基本的には同じメンバーで3年間を過ごします。

明秀日立高校で夢を叶えるため、高秋へ来た子どもたち。この地からしっかりとはばたくように、君たちを精一杯応援しています。

応援メッセージを送ろう

下記のとおり応援メッセージを募集します。あなたの思いを届けたいませんか。



雰囲気で体調が分かります

「調子が悪いかどうかは、様子を見ればすぐ分かります」と話すのは調理員の金田さん。食事を通してエールを送ります。野球部だけで7キロの釜を6個。サッカー部と卓球部で2〜3釜。12人のスタッフローテーションで200人分を1日3食作っています。

応援メッセージを送ろう! はばたく君たちへ。



明秀日立高校 はばたく君たちへ

皆さんからのメッセージを取りまとめて、選手たちへお届けします。

- 申込方法 ①メッセージ②氏名(ニックネーム可)を書いて下記の方法で申し込み。
〈ハガキ・手紙〉 〒318-8511 秘書広報課 宛
〈メール〉 info@city.takahagi.lg.jp 件名「はばたく君たちへ」

- 締切日 7/19(火)



応募フォーム



卓球部キャプテン
助川 宏成さん(3年)

全国ベスト4を目指して

「生涯、卓球を続けていきたい」と話すのは、水戸市出身の助川宏成さん。「挨拶とほうれんそう(報告・連絡・相談)など基本的なことを大切に」チームをまとめている。「試合の度に応援に来てくれる母に感謝している」とはにかむ笑顔が印象的でした。

好きな寮飯：からあげ
お出かけスポット：ガスト、海



サッカー部キャプテン
村田 楓太さん(3年)

サッカー部の雰囲気魅せられて

「練習会に参加した時、チームの雰囲気が良かった。レベルが高く全国大会出場が叶うと思ったのが入学の決め手」と語る村田楓太さんは、栃木県宇都宮市出身です。将来の夢は「プロサッカー選手になること」。自分たちのペースで試合ができるようチームを率えています。

好きな寮飯：ハンバーグ
お出かけスポット：かっぱ寿司、ガスト

男子卓球部は、昨年3月に行われた全国選抜大会でベスト8。先月の県高校総体では優勝を飾り、インターハイの切符を手に入れました。

「大人しい子が多く、雰囲気が落ち着いているチーム。こつこつと頑張り、みんな仲が良いです」と話す声間雄太監督。ベスト4入りを目指し、日々の練習に励んでいます。

選手のストーリー

チームの活気を出すために

「夏に向けて最後の追い込み中。積極的な声掛けで活気が出るように」目の前の目標は夏の甲子園出場です。石川ケニーさんは神奈川県横浜市出身で、アメリカ人の母を持ち英語も堪能。お気に入りの洋楽[Rita Ora]を聴いて、気分転換をします。



野球部キャプテン
石川 ケニーさん(3年)

好きな寮飯：煮物
お出かけスポット：牛若丸

明秀日立に来てよかった

「金沢監督の下で野球がしたくて」と話すのは栃木県上三川町出身の伊藤和也さん。キャッチャーを務め、夏に向けてバッティングの飛距離と安定した送球の強化に取り組んでいます。「将来は野球の指導者になりたい。明秀日立に来てよかった」と自信を持っています。



野球部副キャプテン
伊藤 和也さん(3年)

好きな寮飯：ラーメン
お出かけスポット：牛若丸